

描かれた 三木合戦の城郭

き うち ただ のり
～木内内則作品展～

会期 令和3年 7月31日[土]～10月3日[日]

前期展示：7月31日(土)～9月5日(日)／後期展示：9月7日(火)～10月3日(日)
一部作品の入れ替えを行います

平井山本陣想像復原図 木内内則作図

三木市立 みき歴史資料館

〒673-0432 兵庫県三木市上の丸町4番5号

TEL.0794-82-5060

アクセス：神戸電鉄粟生線三木上の丸駅 徒歩5分

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 8月2日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)
9月6日(月)、13日(月)、21日(火)、24日(金)、27日(月)

入館
無料



描かれた 三木合戦の城郭

～木内内則作品展～

会期 令和3年 7月31日[土]～10月3日[日]

前期展示：7月31日(土)～9月5日(日)／後期展示：9月7日(火)～10月3日(日)一部作品の入れ替えを行います

三木合戦は、天正6年(1578)3月から天正8年(1580)1月までの1年10か月にかけて繰り広げられた毛利輝元を後ろ盾とする別所方と羽柴秀吉を大将とする織田方との戦いとして広く知られており、その表舞台である三木城をはじめ、その周囲を取り囲んだ織田方の付城、そして播磨各地に所領をもつ多くの武将(国人)を巻き込んだ争いであったことから、関連する城郭も広範囲に及んでいます。

このように、播磨の城郭の多くは、三木合戦とかかわりがあることが知られていますが、それぞれの城郭がどのような構造をしていたかということについてはあまり知られていません。

そこで、本企画展では、播磨をフィールドとする中世城郭研究家の木内内則氏が描いた想像復原図を主体とした展示を行い、三木合戦とかかわりのある主な城郭の作品を取り上げることで、当時の城郭のイメージを紹介します。

城郭想像復原図の制作過程



現地で測量を行います



測量を基に図面を作成します



清書・トレースをします



完成した想像復原図



清書した図面に色を付けます

企画展関連イベント

企画展特別講演会

「座談会 中世の播磨から見た三木合戦」

日時：令和3年8月22日(日)13:30～15:00

講師：木内 内則 氏(中世城郭研究家)

宮田 逸民 氏(三木市文化財保護審議会副会長)

会場：みき歴史資料館 3階 講座室

定員：40名(無料、要電話申込)

会期中の主なイベント

歴史ウォーク②「秀吉本陣跡コース」

日時：令和3年9月26日(日)9:15～12:15(雨天中止)

案内：木内 内則 氏

コース：恵比須駅(出発)⇒竹中半兵衛の墓⇒秀吉本陣跡⇒
竹中半兵衛陣所跡⇒恵比須駅(解散) 約6.5km

集合：神戸電鉄恵比須駅

定員：15名(無料、要電話申込)